

としている。このため、平成十九年度には、さらに一般競争入札の適用範囲を拡大する。公共工事の品質確保に効果的な総合評価落札方式や成績重視型競争入札の実施件数を拡大するとともに、そのほかの入札方式についても一層拡充したいと考えている。



財政問題

堀川 素人(改革クラブ)

問 市長は、地方に負担を強いる国のやり方に対して、どのように対処しようとしているのか。また、国の政策にかかわらず、本市としても財政再建の努力は続けなければならないが、どのような街づくり理念を持って、財政再建に取り組んでいるのか伺いたい。

答 札幌市としても指定都市市長会などと連携し、地方税中心の税財源改革構造の実現を目指して積極的に働き掛け

を行っていききたい。また、「市民の力みなぎる文化と誇りあふれる街」の実現を目指して、歳入、歳出ともに抜本的な見直しを行ってきた。今後も厳しい財政状況が見込まれることから、望ましい財政構造の確立に向けて、引き続き取り組みを進めていく必要があると考えている。



厚別副都心

原口 伸一(自民党)

問 厚別副都心地区においては、平成十九年度からバリアフリー工事に着手するとのことだが、市民や観光客は街の分かりやすさ、使いやすさを望んでおり、バリアフリー工事だけでは、駅周辺の抱えている課題の解決にはなり得ない。案内表示の改善を図るほか、人に優しさを提供できる街にしていける必要があると考えるが、いかがか。



今後とも札幌市東部地域の重要な拠点として、有効な土地利用を図るとともに、既存の都市施設を適切に維持し、十分に活用していくことが必要であり、将来にかかわるさまざまな可能性を探りながら、総合的・広域的視点に立つて、まちづくりを進めていきたい。

厚別副都心については、都心機能を補完する副都心の意義をいま一度踏まえ、総合的・広域的視野に立った新たな構想づくりに向けて、取り組みを強化する必要があると考えるが、いかがか。

- ◆ 総務委員会**
＜2月22日＞札幌市国民保護計画について、危機管理対策室から説明を聴取し、質疑を行いました。
- ◆ 文教委員会**
＜2月19日＞「札幌市子どもの権利条例の早期制定を求める陳情」および「札幌市子どもの権利条例制定に関する陳情」の初審査を行い、採択すべきものと決定したほか、札幌市立高等学校全日制課程の通学区域の改正案について、教育委員会から説明を聴取し、質疑を行いました。
- ◆ 厚生委員会**
＜2月19日＞第22回全国健康福祉祭北海道・札幌大会について、保健福祉局から説明を聴取し、質疑を行いました。
- ◆ 第一部・第二部予算特別委員会**
＜2月16日～3月5日＞平成19年度予算案などを審査しました。

このほか、2月19日には、各常任委員会において、本会議から付託された議案について、それぞれ審査を行いました。

可決された議案

●平成18年度一般会計補正予算

次の内容で総額10億5,017万6千円を補正するものです。

①国の防災対策事業の実施に伴い、緊急に対策を講じる必要がある道路や河川の改修にかかわる経費の追加②児童虐待防止の対応迅速化にかかわる車両配置や一時保護施設の安全体制の強化にかかわる経費の追加のほか、私立保育所の整備に対する補助金および介護保険会計の補正に伴う所要の繰出金の追加③市民からの財産の遺贈に伴い、地域福祉振興基金の造成費の追加および株式会社札幌ドームからの寄附に伴い、スポーツ振興基金の造成費の追加④障害福祉サービス費の支払事務を北海道国民健康保険団体連合会に委託するに当たり、必要となるシステム改修費の追加⑤高速電車事業会計の補正に伴い、同会計への繰出金および出資金の減額

このほか、公の施設の指定管理者の指定の件など合計21件が可決または同意され、人権擁護委員候補者推薦に関する件については、適当と認めました。

否決された議案

- 札幌市市民活動促進条例案
- 札幌市子どもの権利に関する条例案

「市議会だより」の配布

第1回定例会の内容を詳しく紹介した「さっぽろ市議会だより」を5月に発行する予定です。

配布場所 市役所16階議会事務局、市役所2階市政刊行物コーナー、区役所、まちづくりセンター、地下街ふれあい広場など